桶川市立日出谷小学校　　令和６年２月２０日（№１１）

日出谷小だより

学校教育目標【明日をつくる日出谷の子】

目指す学校像　ひかる瞳　でっかい夢　やりぬく力　が育つ日出谷小学校

４つのしあわせ

校長　須田　肇

本校でも使っているチョークの製造会社は、「人間の究極の幸せは、【人に愛されること】、【人にほめられること】、【人の役に立つこと】、【人から必要とされていること】の４つである」という言葉を大切にしているとのことです。

働くことによって「ほめられる、役に立つ、必要とされる」の幸せが得られるという理念の基に社員を大切にし、どの社員も「やりがい」をもって働いているそうです。（これまでにもテレビ等で紹介されたことがあります。また昨年は「虹色のチョーク」というドラマのモデルにもなりました。）

本校の子供たちも、この幸せを十分に味わって成長してほしいと考えています。しかしそれは他人に求めても、簡単に得られるものではありません。子供がその幸せを得られる行動をしたり、大人が意図的に実感させたりしていく必要があります。

例えば学校では、特別活動がその１つの場となっています。行事や学級の活動、係や当番、掃除等の中で役割をもつことによって、「ほめられる、役に立つ、必要とされる」ことが感じられる工夫をしています。活動に一生懸命に取り組んでいる子を先生がほめたり、「〇〇さんのいいところ見つけたよ」と子供同士で伝え合ったりします。子供たちにとっては、友達からほめられることは特にうれしいようです。友達同士でよさを見つけ伝え合うことによって、相手の喜びも感じられ、それが自分の幸せにもなることを知ってほしいなと願っています。

ご家庭と学校で、子供たちが幸せを感じそして幸せを与えられる人になるように育てていきましょう。

登校時は、学校の昇降口に７：５０以降に到着するようにお願いします。

３月には新年度の新しい通学班が決定され、３月４日から新通学班での登校が始まります。４月からは、さらに新１年生を迎えた登校となります。

登校時の学校への到着時刻ですが、今は早く学校について昇降口前で待っている班が多くあります。他校では校内に入るまでの間に遊んでしまい、怪我をした事例がありました。

安全のためにも朝の登校は、児童昇降口から校内に入れる７時５０分以降に昇降口に到着するように、通学班の集合時刻の調整をお願いします。